

六畳一間のアパートで

お母さんと

イチヤラブ
セックス生活♡

自慰



この漫画はフィクションです。
実在の人物や団体などとは関係ありません。



じゃあ僕
風呂入れてくる！

そのまま先に
入っちゃって
いいわよ

夫と離婚して早5年
親権を勝ち取った時は
不安もあったけれど

学費は夫の慰謝料で
問題ないし

私もホワイトな会社に
再就職できた

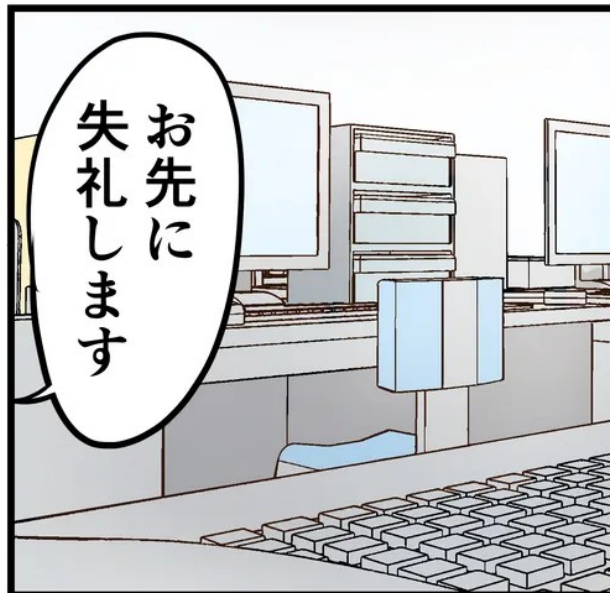


息子と二人慎ましくも
幸せな生活を送れている



ゆっくりテレビでも
見ようかしら♪

早上がり
できたし



お先に
失礼します



ただいまー





ゆ、ゆうた？



トイレで呼ぶ声が
聞こえたから…



いや、今日
早上がりです

お、お母さん!!
なんで?!





ユウタの部屋がないのに
そういうことに
気が回らなくて

お母さんこそ
ごめんね



私のパンツ？



えっ!!
あっ!!
ええっ!!

か
あ
あ
あ
あ

もしかして
私のことを
考えながらしてたの!!

ね、ねえ
ユウタ

ドキッ♡

ドキッ♡

ドキッ♡

お母さんが
手伝ってあげよっか？

たふん♡

いや、だって
ユウタの部屋用意
できないし

こそこそ隠れるの
ユウタも大変でしょ？

なっ!!
お、お母さん!!

おち♡

おち♡

う、うん…

でもお母さんは
嫌じゃないの？

もちろんよ
ちよっと恥ずかしい
気持ちはあるけど…

離婚してからユウタには
負担かけちゃってるし

お母さんでいいなら
協力するわ



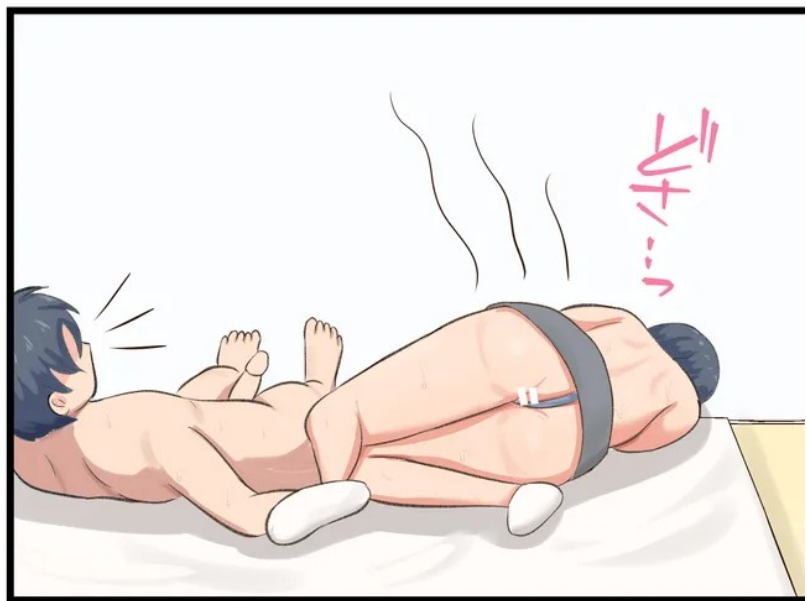












ユウタのおちんちん
奥まで届いて

グ
ム
ッ♡



パン
ッ

ん♡

ちゅっ

ちゅっ

パン
ッ

ん♡

パン
ッ

パン
ッ

パン
ッ

グ
ム
ッ

グ
ム
ッ

パン
ッ

パン
ッ

パン
ッ

パン
ッ

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ん♡

ん♡

すっごく
気持ちいい♡





女として
求めちゃう♡

ん♡

むぎゅ♡



母として
叱らなきゃ
いけないのに

ん♡

ん♡



ん♡

ん♡

バズッ

バズッ

ガッ

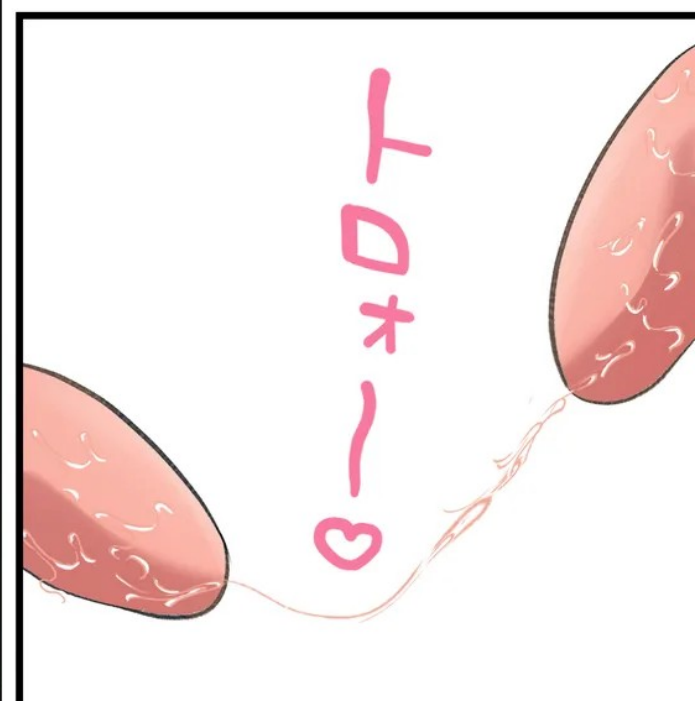
バズッ

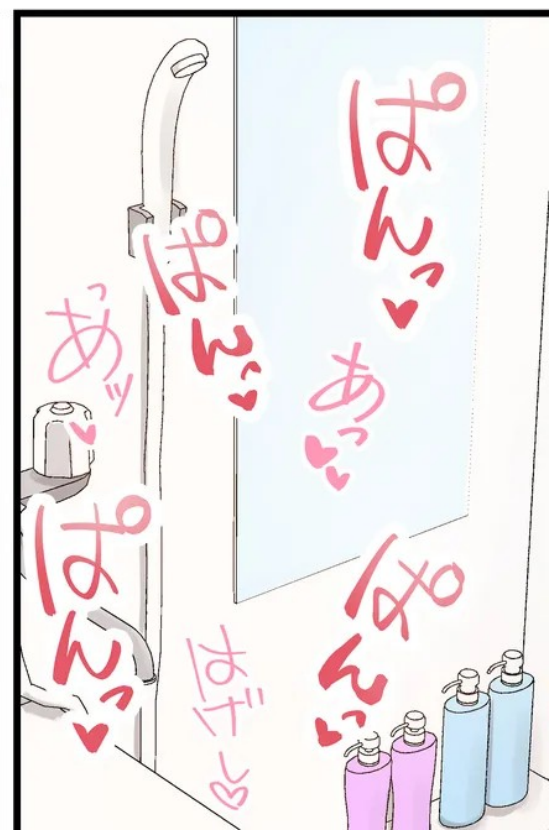
バズッ

ん♡

ん♡









でもお母さんだって
えっちな声が
大きくなってる…

ガ
ツツ



そんな大きな声
出したら
お隣に聞こえ
ちゃうわよ

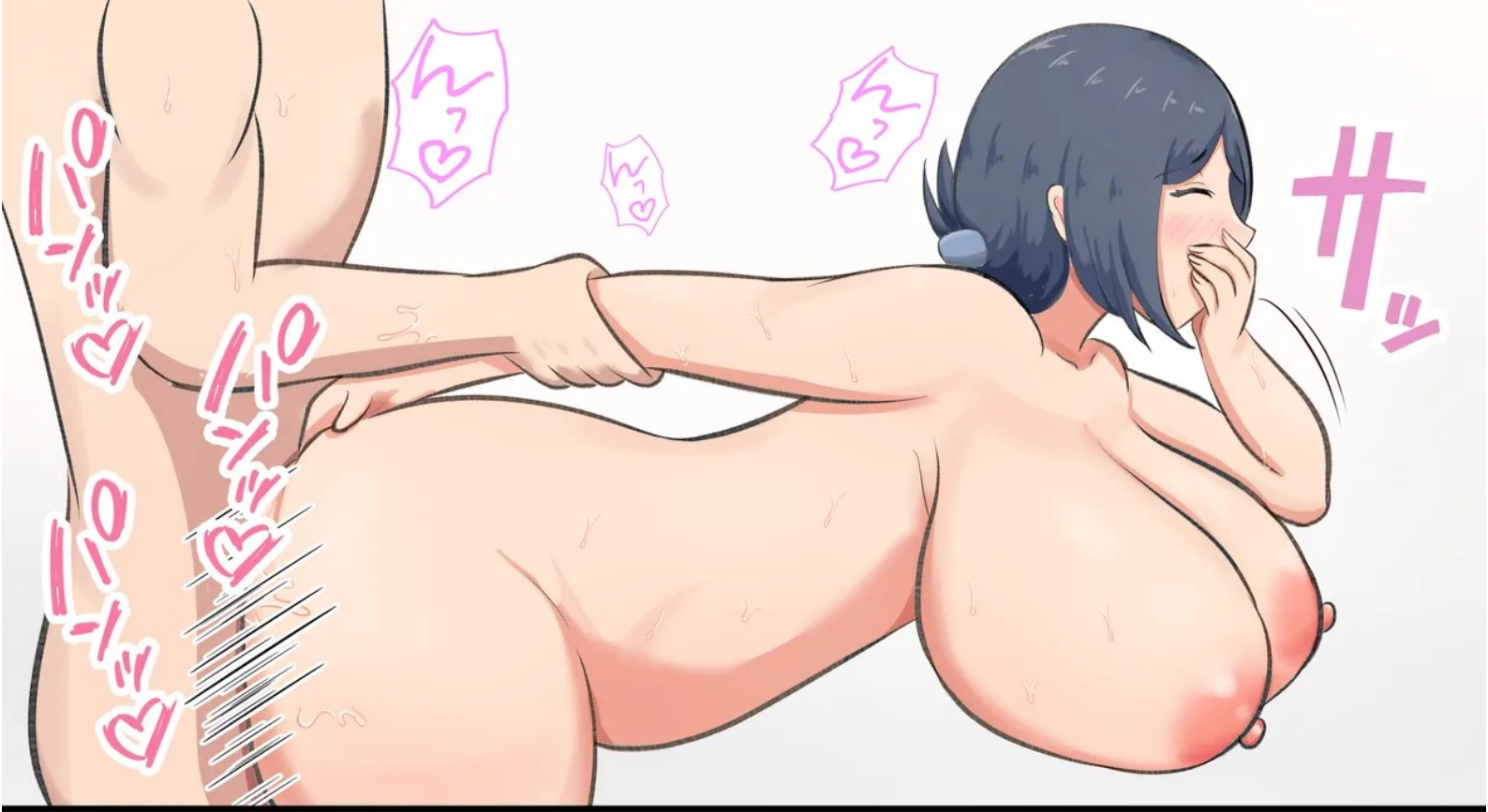


よっ！

お
ツツ

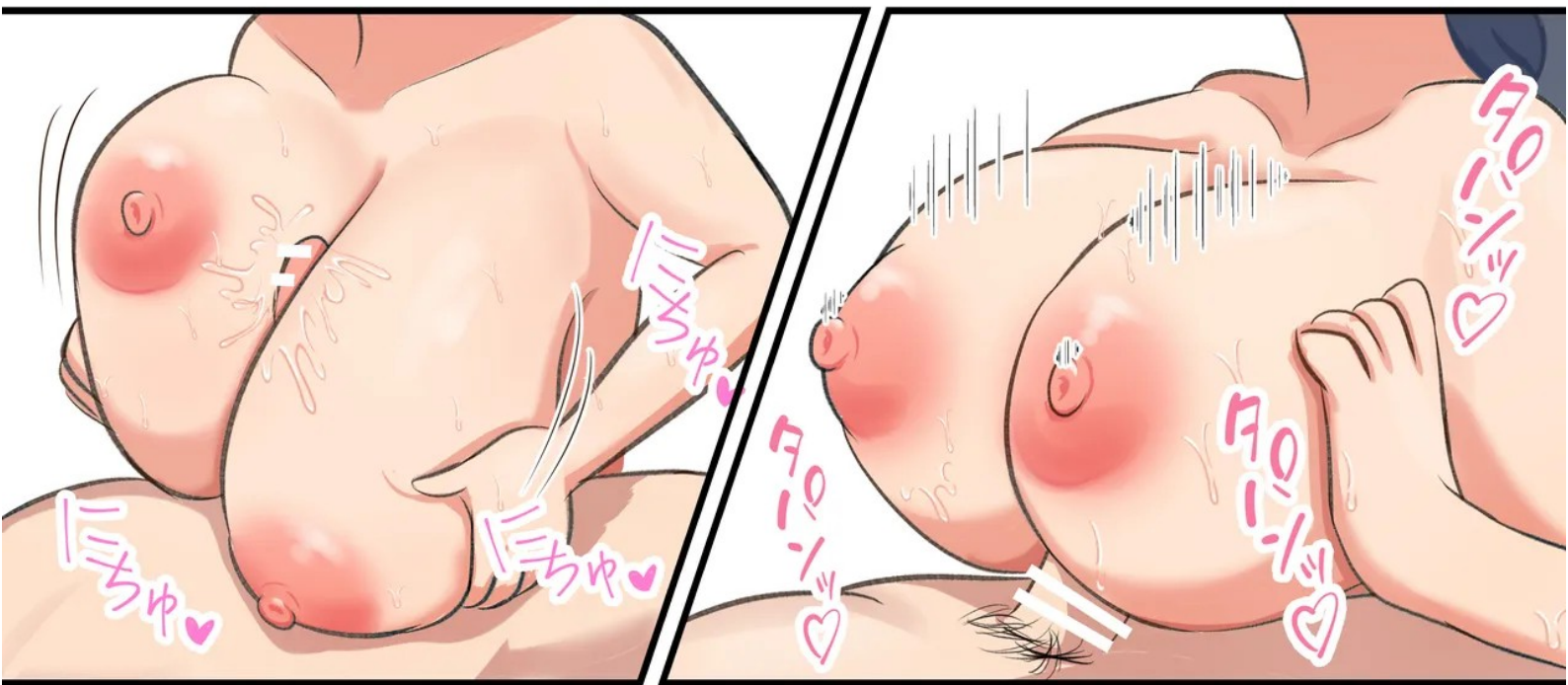
ビ
ツツ

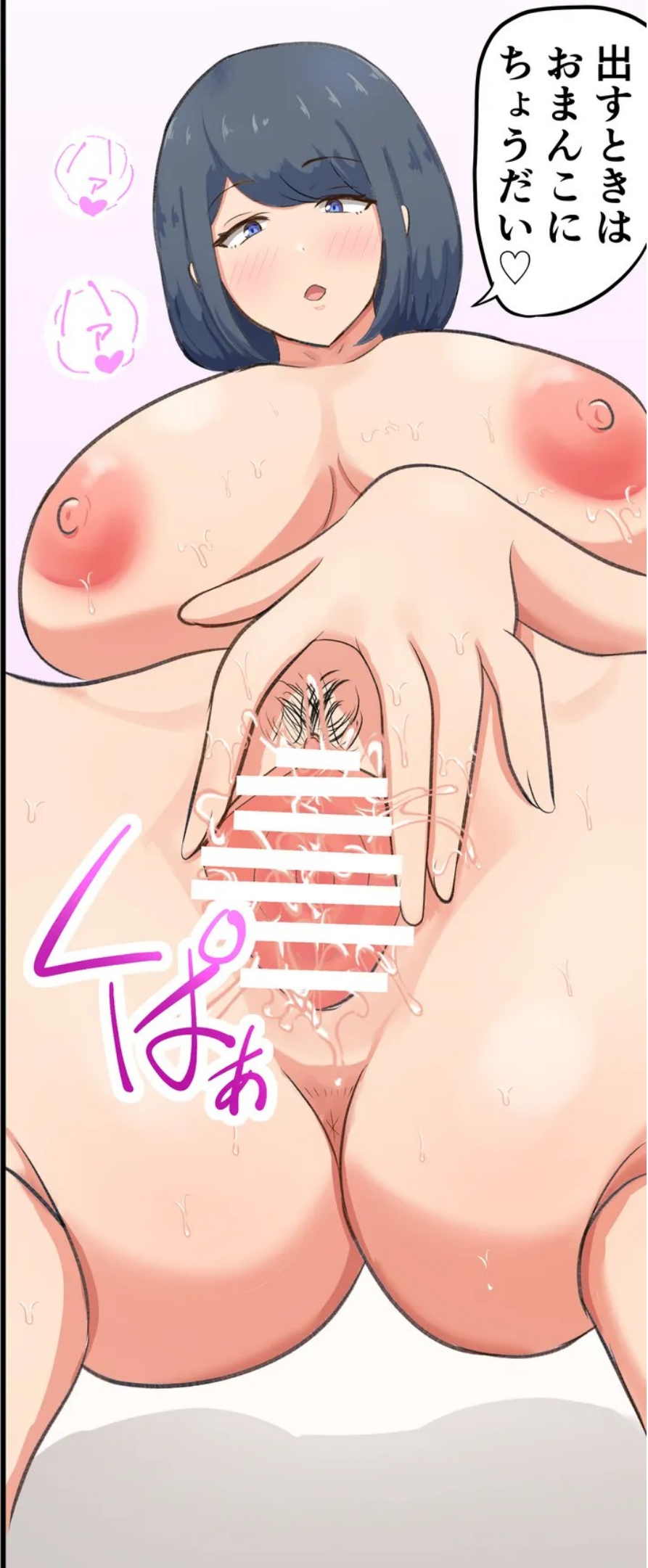
お
ツツ



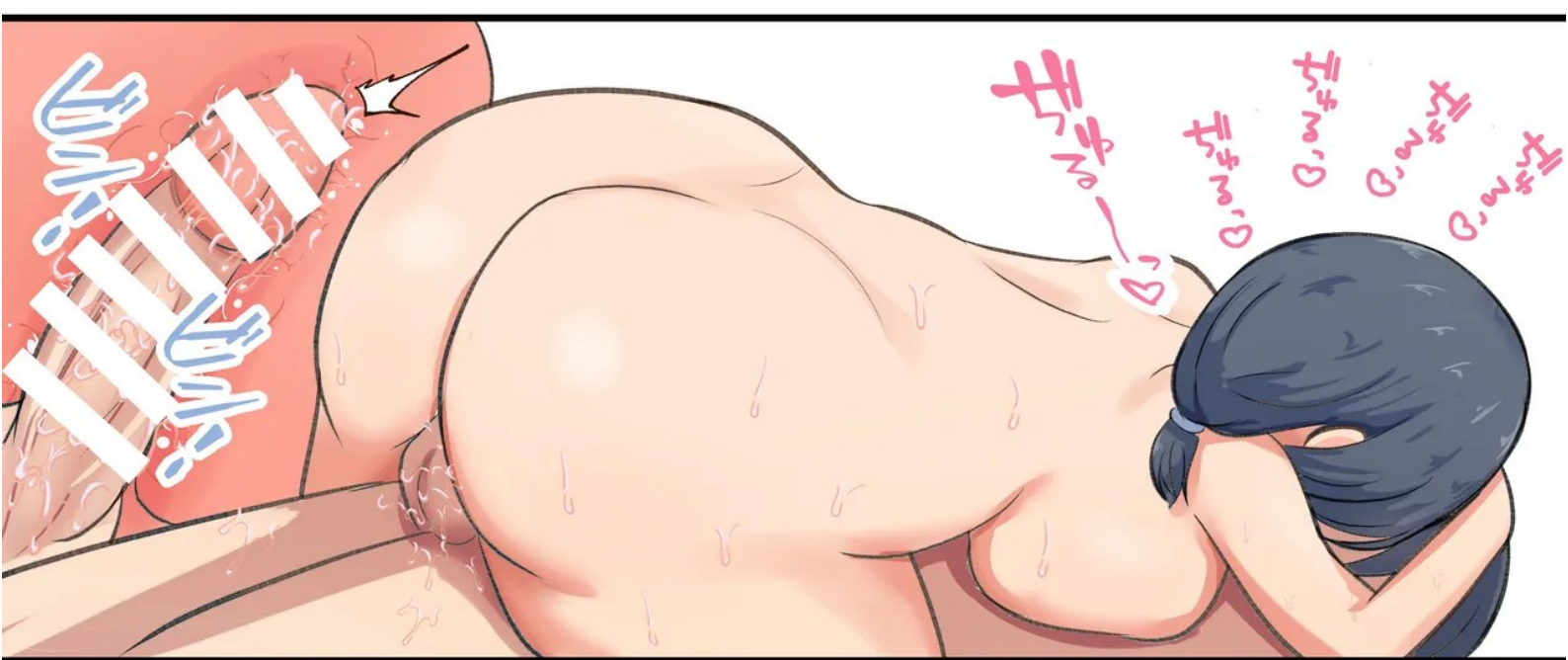














反省しなさいっ♡



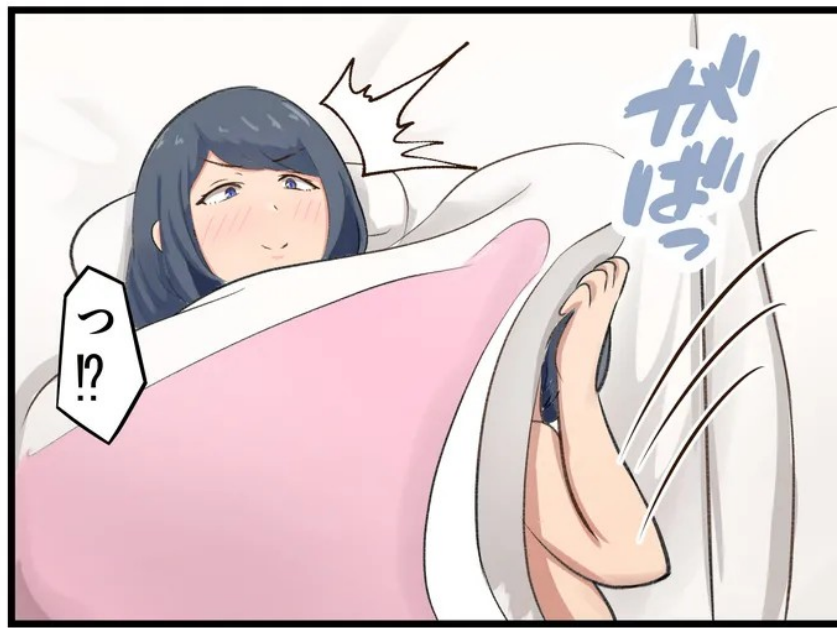
お母さん
激しいよ!



なんて言いつつ…
本当は気持ちよすぎて
腰が止まらないのっ♡

あーん！
あーん！









お母さんだって
朝ちんぽ
気持ちいいでしょ



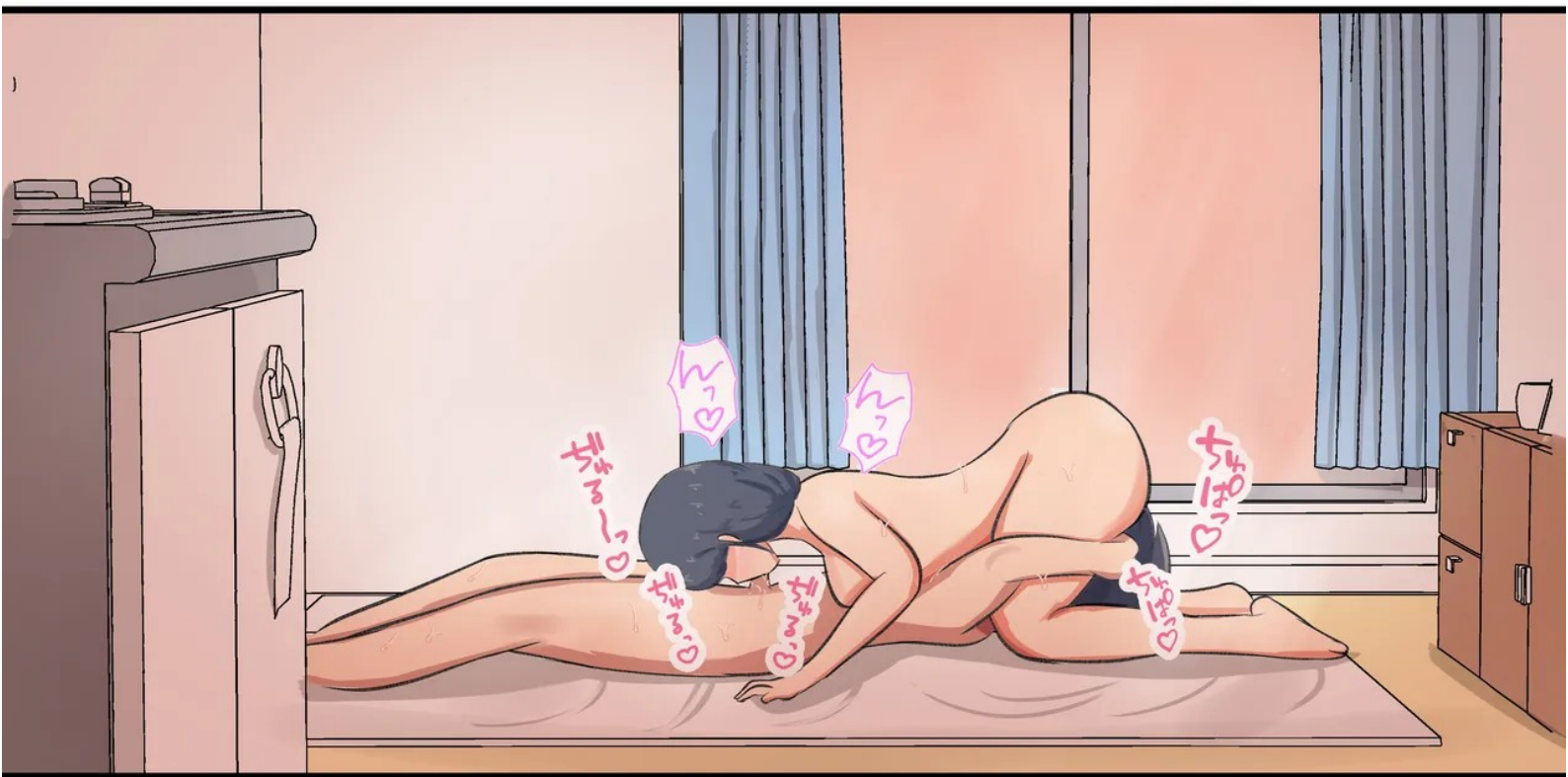
おまんこすごい
締め付けてくるもん

そうなのっ♡



朝おちんぽっ
とっても
気持ちいいのっ♡







ユウタすごい
まだこんな
硬いなんてっ♡



いくらでも
できるよ!



エロくて
可愛いだもん

だって
お母さん



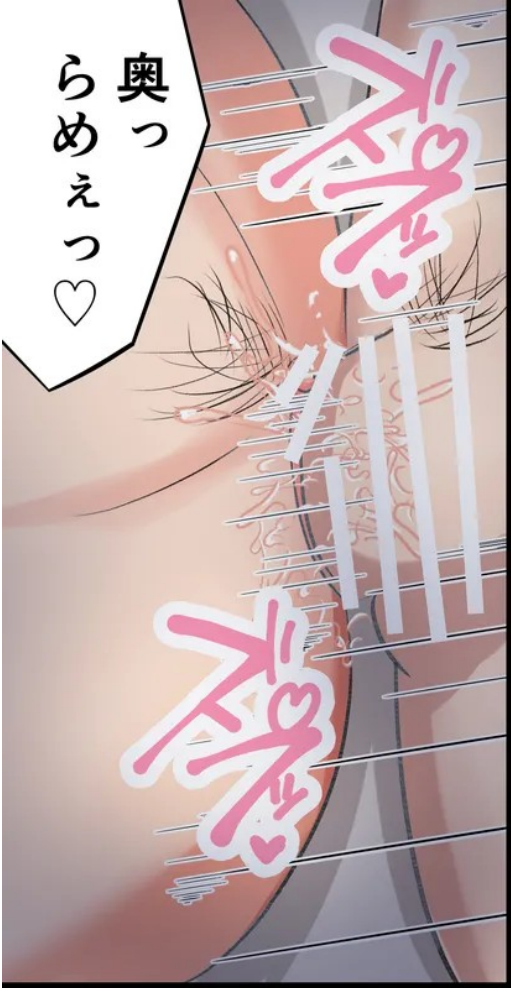


すごい
えっちな
声出てるよ

お母さん
奥突かれるの
弱いよね



らめえっ♡
聞かないれっ♡



奥っ
らめえっ♡

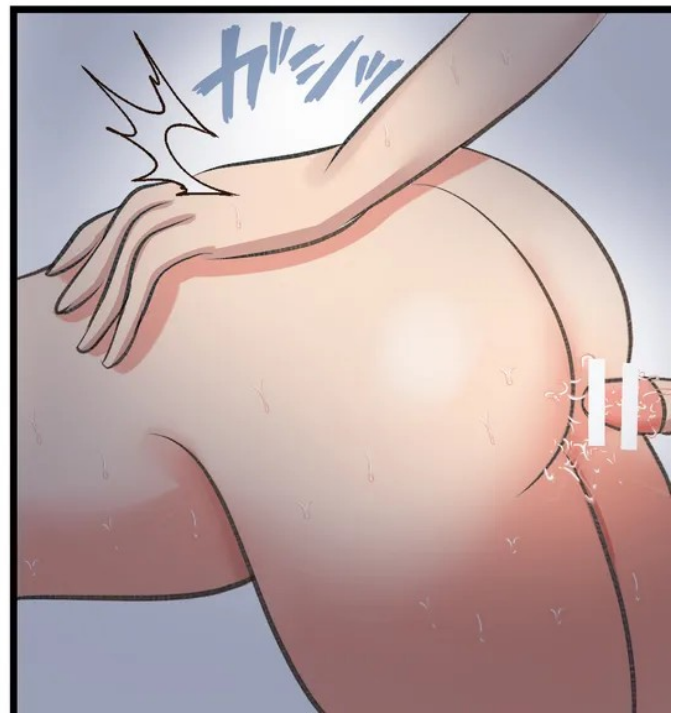


おんおん♡



そんなこと言われたら
もつと聴きたくなっちゃうよ！







ああっ♡
イってるっ♡
もうイっへるのっ♡





ん ああ ああ

アッ
アッ

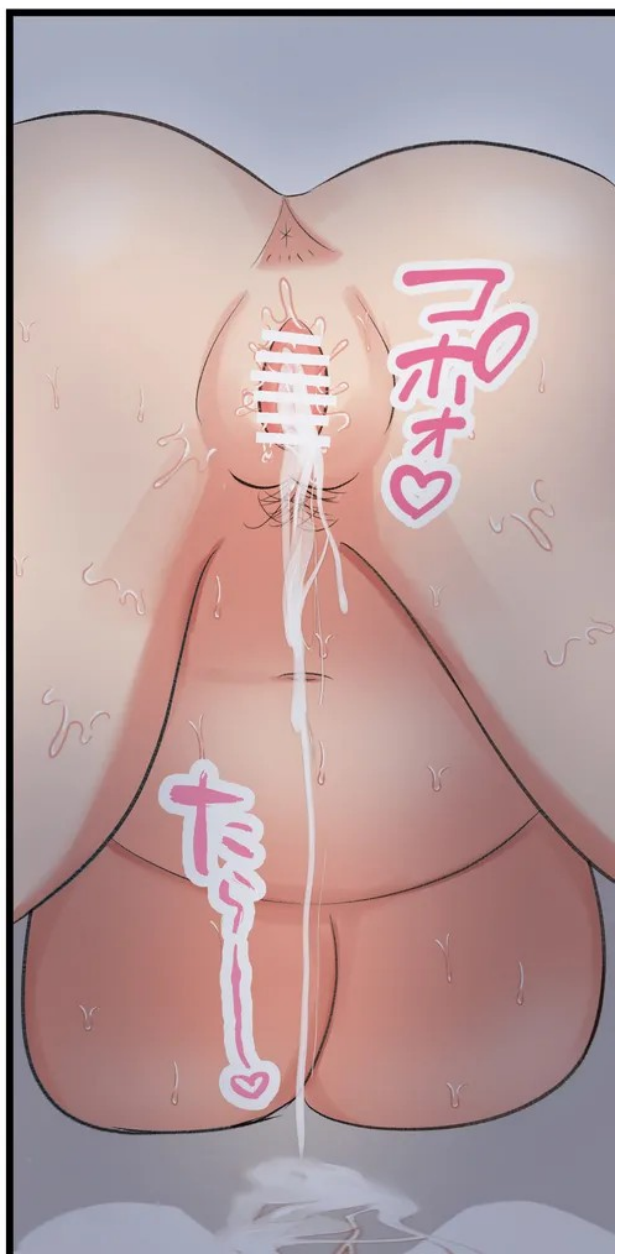
アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ







ふわあ〜

ん？
お母さん？

こっ
腰が…



腰が痛くて
動けないの…

セックスしすぎて
腰が抜けたなんて
恥ずかしすぎる…

お母さん

完



ご購入いただき
ありがとうございます
ございました♡